

# 大阪電気通信大学生協 健考祭

## 取り組み概要

日時：11/15 12:00～16:30  
場所：J号館1階 ラウンジ/EVホール  
参加者数や組合員の反応：100名以上（のべ800名）が参加。「来年もリベンジしたい」等の声があった。

背景や概要：「健康について考える祭」健康について考えてもらうため、様々な団体と協力し様々なブースを設置して、食生活や生活について見直してもらう。



## 01 開催までの経緯

### 共通の想いから

この健考祭は、地域の保健所や地域生協、日本赤十字社など様々な団体と協力しながら実施しています。コロナ禍以降今年で2回目の開催となりますが、昨年開催したきっかけは赤十字社の方からの依頼があったことでした。さらに地域生協や大学の医務室を介して地域の保健所とも連携する中で、共通する「健康」というキーワードをもとに企画を作ることが決まってきました。



## 02 地域の保健所とのコラボ

### 健康に関して幅広く

寝屋川市保健所は幅広い健康に関するブースを設置していました。性の感染症のブースでは、予防はもちろん検査の呼びかけを行っていました。肺年齢測定ブースでは、肺年齢の測定から禁煙や運動の呼びかけへと繋がっていました。さらに、アルコールバッチや飲み過ぎ予防、もしもの時の相談窓口の紹介など、一つの企画で健康に関する様々なことを知り学ぶことができるようになっていました。



## 03 地域生協とのコラボ

### ブース同士につながりを

地域生協であるおおさかパルコープのブースではベジチェックを置き、結果をもとに分布表を作成して、自分の野菜摂取量が多いのか少ないのか一目で分かるようになっていました。このブースの隣には保健所の塩分摂取に関する呼びかけや一日の野菜摂取量を展示するブースがあり、野菜摂取量を測って自分がどれくらいの野菜を食べる必要があるのか、一連の流れで健康について考えられるような工夫がありました。

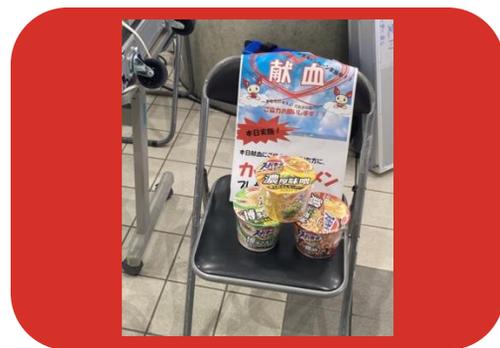


ご質問や[ K's NEWS ]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！  
ブロック学生事務局 [ 川井 綾乃 ]  
Kawai.Ayano@univ.coop

# 04 日本赤十字社とのコラボ

## 献血の機会を提供する

日本赤十字社とのコラボとして、実際に献血バスが来て献血ができるようになっていました。献血をしたことがない組合員や関心がなかった組合員に、大学内で献血ができる機会を提供することができていました。また、献血をしてくださった方にはカップ麺がプレゼントされるようになっており、組合員が献血をしたくなるようになっていました。



# 05 飲酒体験ゴーグルを用いて… (学生委員会企画)

## お酒で酔ったときの危険性を感じよう!

飲酒体験ゴーグルを用いた体験コーナーでは、ゴーグルを着用しながらバスケットボールのフリースローやマリオカートに参加者に行ってもらっていました。大阪電気通信大学の学生委員会特有のオリジナリティのある体験コーナーで、お酒に酔うことの危険性をより組合員に感じさせることができていました。



# 06 共済ボード (学生委員会企画)

## 身近な給付事例を取り上げて…

今の学生委員会メンバーにとって、初めての共済ボード作成となりました。右も左もわからない中、作成時の季節である秋をイメージしたデザインを施しました。作成者本人が「身近に感じた給付事例を取り上げて紹介することで、それを見た組合員に「こんなことでも給付申請できるんだ！」と実感させることを意識したそうです。



# +A その他にも

## 大学生協として

今年の健考祭から、栄養士の方をお呼びし食生活相談のブースを設けました。様々なブースで測定したことや日頃から気になっていることを相談できるようになっていました。

さらに、たすけあい川柳や共済マイページ登録のポップを置いていました。組合員が健康について考え、共済のことも考えられるような祭りとなっていました。



ご質問や[ K's NEWS ]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！  
ブロック学生事務局 [ 川井 綾乃 ]  
Kawai.Ayano@univ.coop